

2019 年度部会事業実施状況報告

清流・環境対策部会

1 第 18 回身近な川や水辺の健康診断

(1) 実施状況

①実施検討会を 4 月 22 日（月）に開催し、実施体制や調査マニュアル等検討し決定。

参集者：地域部会、大学、地域で環境保全活動に携わっている方々、国・県の行政機関

②一斉調査期間：令和元年 6 月 1 日（土）～6 月 9 日（日）

学校などで調査の場合は 8 月 23 日（金）まで

③主な調査内容

・透視度計（1m）による透視度調査

・パックテスト（簡易水質検査器材）による水質調査

6 項目：pH、COD、アンモニア性窒素、亜硝酸性窒素、硝酸性窒素、リン酸性リン

※CODについては国土交通省と市民団体が連携して実施する「身近な水環境の全国一斉調査」の一環として実施。調査結果 50 地点分を提出。

・水辺環境（ゴミや川の中や水辺の生きもののすみ場の様子など）の簡易目視調査

・外来種の情報提供

・水生生物調査：山形県環境科学研究センターと連携し、希望グループについては身近な川や水辺の健康診断との同時申込み可能。

④参加申込み 88 団体・1,119 名・249 箇所

⑤調査実施結果 85 団体・987 名・232 箇所

※（ ）内の数値は、30 年度状況

	置賜地区	村山地区	最上地区	庄内地区	計
実施団体数	16 (17)	31 (31)	17 (15)	21 (19)	85 (82)
調査箇所数	52 (60)	73 (104)	53 (40)	54 (40)	232 (244)
参加人数	162 (176)	324 (441)	266 (203)	235 (236)	987 (1,056)

年度別実施状況

	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
団体数	124	83	108	116	110	100	85	80	95	101	97	100	95	93	89	87	82
人数	803	929	1060	1271	1181	1213	890	1055	1227	1028	978	934	1025	985	1213	1212	1056
調査地点数	346	285	284	298	287	217	215	221	259	257	256	258	243	250	257	259	244

(2) 事業に対する支援

①パックテストと比色カード（COD 以外の 5 項目）

国土交通省東北地方整備局山形河川国道事務所、酒田河川国道事務所、新庄河川事務所

②公定法調査協力

公益社団法人山形県水質保全協会、一般財団法人山形県理化学分析センター、株式会社テトラス、東北環境開発株式会社、株式会社東北サイエンス、株式会社理研分析センター

(3) 参加者への現地調査サポートについて

参加団体からの要請に応え、会員専門機関や地域部会等のご協力により、15 団体に事前指導や現地に於いて水質調査指導や調査全般のサポートを実施。

(協力会員等) 公益社団法人山形県水質保全協会、心のふるさと新井田川の会、升形川に親しむ会

(4) 調査結果集計は年度末にむけて、例年どおり公益社団法人山形県水質保全協会の協力を得て、レーダーチャート等を作成し、ホームページ上の報告書「笑顔を写す山形の川」に掲載する。概要版として全県のデータを 1 枚の河川地図上にまとめたものを印刷。あわせて、フォーラムホームページ上に「水辺水質マップ」として掲載予定。

(5) 実施した小学校へは、総合学習等の参考にしていただけるよう、調査結果報告書を受け取り後、速やかにレーダーチャートを作成し送付。

2 第 17 回美しいやまがたクリーンアップ・キャンペーン

(1) 実施状況

①実施期間 10 月まで

②調査実施結果 52 団体・1,130 名

※ () 内の数値は、30 年度状況

	置賜地区	村山地区	最上地区	庄内地区	計
参加 団体数	8 (16)	21 (22)	16 (14)	7 (13)	52 (65)
参加人数	200 (460)	489 (413)	382 (183)	59 (429)	1,130 (1,485)

年度別参加状況

	H14	H15	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
団体数	6	17	21	58	49	50	50	49	55	65	59	53	53	53	49	65
人数	—	—	—	1839	1019	1000	1700	973	1347	1523	1843	1510	1348	2246	1517	1485

③データカード作成にご協力いただいたグループの活動経費の一部を支援。一律 3 千円

④活動の効率化を図るため、参加申込状況や調査結果をホームページの「最上川環境マップ」へ掲載し、随時更新。

⑤クリーンアップ全国事務局にデータを提供 (全国・国際レベルの研究データとしても活用)。

⑥全国川ごみネットワーク主催の「全国水辺のごみ調査」へ情報を提供。

(2) イベントとのコラボレーション

・ふれんどしっふ水辺の郷サミット (三郷堰土地改良区)

9 月 5 日 (木) 中山町 三郷堰頭首工最上川右岸河川敷 (スポ GOMI 大会同時開催) 参加者 60 名

・「TOYOTA SOCIAL FES!!2019」(山形新聞社)

10 月 5 日 (土) 天童市 山形県総合運動公園 (スポ GOMI 大会同時開催) 参加者 150 名

3 ゴミ発生源対策「捨てない・すてさせない in 最上川」

(1) スポ GOMI 大会の開催

別紙 1

平成 25 年度から継続して海岸漂着物問題対策の普及啓発として、山形県委託事業や生命保険協会山形県協会の寄付を活用し、企業・学校・団体と、クリーンアップとの併催も取り入れ県内各地で 30 大会実施。

(2) 海岸漂着物問題普及啓発の実施

・「身近な川や水辺の健康診断」に参加する小・中学校、8 団体に対して出前講座を実施。別紙 2

・10 月 16 日 (水) 天童市立津山小学校 6 学年で、先に実施したクリーンアップとスポ GOMI 大会をきっかけに企画された海のゴミ等に関する学習会を実施。

(3) 商業施設等での海岸漂着物問題の普及啓発の実施。

海岸漂着物問題啓発のパネルや庄内海岸を再現したジオラマ、海岸に漂着した破片ゴミ（マイクロプラスチックゴミ）の実物の展示や回収体験コーナーなども設け、見て触って海岸漂着物の現状を知ってもらい、海岸漂着物問題に関心を高めてもらうきっかけづくりを行った。

- ・6月28日（土）、29日（日）鶴岡市 小真木原総合体育館前特設会場
（世界バドミントンU15 庄内国際招待会場内）
- ・7月13日（土）山形市 イオン山形南店1階センターコート
（エコファミワークショップ in イオンモール山形南会場内）

(4) 参加体験型ごみゼロアクション「見て、触れて、拾って、考える GOMI の今とこれから」の実施

①海岸のゴミに関するパネルや、持ち運んでゴミを見ることができる海川ゴミ見本、啓発パネルを作成。

②県内のゴミの内訳や海岸のゴミに関するパネルや海岸のゴミの実物の展示、身近なごみの回収、海岸漂着ゴミ回収体験等を通して、身近なゴミの経過と行方から現状を知り、環境について考えるきっかけをつくり、継続的な活動に繋げていける取り組みを行った。

- ・9月8日（日）白鷹町陸橋高架下広場 参加者約50名
- ・9月15日（日）山形市馬見ヶ崎川河川敷「かわとぴあ」会場内 来場者約100名
- ・9月28日（土）白鷹町文化交流センターあゆむ「しらたか環境フェア」会場内 来場者約100名
- ・9月29日（日）飯豊町町民総合センターあーす「やまエネ DAYS2019 再エネフェス」会場内 来場者約50名
- ③地域部会（置賜・村山地域部会）が中心となって紙芝居を製作。テーマをマイクロプラスチックの現状を知り、考える紙芝居とし、問いかける形式の作品「if・・・どちらを選ぶもあなた次第」。
- ・9月8日（月）作成にあたり、酒田市・遊佐町への現地視察や打合せを行った。
- ・1月15日（水）紙芝居原画に色づけしながら、ゴミについて考える塗り絵ワークショップ開催。
海川ごみ標本、パネル展示、ごみを見ている体験会同時開催。

(5) 山形県海岸漂着物対策推進協議会との連携

- ・6月26日（水）「山形県海岸漂着物対策推進協議会総会」へ柴田会長が出席。
- ・12月5日（木）「第2回山形県海岸漂着物対策推進協議会」へ柴田会長が出席。

(6) 川ごみ団体との連携

- ・6月24日（月）「全国川ごみネットワーク」検討会、総会へ柴田会長が出席。
- ・11月9日（土）「第5回川ごみサミット in とくしま」へ柴田会長が出席。

(7) ホームページ「最上川環境マップ」の整備

- ・クリーンアップ活動の効率化を図るため、「美しいやまがたクリーンアップ・キャンペーン」、「スポ GOMI 大会」の実施予定日程、場所、結果をマップに掲載し、随時更新。

4 報告書「笑顔を写す山形の川」

「身近な川や水辺の健康診断」、「美しいやまがたクリーンアップ・キャンペーン」の結果等の報告書を作成。ホームページ上にデジタルブックとして掲載予定。

5 広報啓発

環境展のブースに出展し、清流環境対策部会事業及び当フォーラムの活動の広報、環境保全の啓発に努めた。

- ・9月29日（日）「環境フェアつるおか2019」ブース（場所：鶴岡市小真木原運動公園）
- ・10月26日（土）～27日（日）「やまがた環境展2019」ブース（場所：山形市ビッグウイング）

最上川文化・地域経済活性化部会

1 最上川夢の桜街道づくり

- (1) 維持管理等に関して全市町村に要望調査を行い、相談のあった天童市、尾花沢市立玉野小学校に対して、樹木医を派遣して、桜とその育成にかかわる周辺樹木の調査・指導を行い、維持管理を推進。また、尾花沢市立玉野小学校では5、6年生を対象に樹木医による桜の授業を行った。
- (2) 桜守育成のための研修会「桜守養成講座」を市町村、地域部会等と連携して開催。あわせて、地域の桜について交流会を開催。
 - ・11月8日(金) 天童市天童公園(天童市・村山地域部会)
参加者 30名、講師：樹木医 山田 寛爾 氏
 - ・11月9日(土) むかのみ桜会(高島町) 参加者 10名、講師：樹木医 山田 寛爾 氏
 - ・11月22日(金) 鶴岡市ケヤキの森(鶴岡市・庄内地域部会)
参加者 11名、講師：樹木医 砂山 隆司 氏
 - ・12月1日(土) 金山町有屋地区(金山町・最上地域部会)
参加者 14名、講師：樹木医 山田 寛爾 氏
- (3) 11月18日(月) 定義記念樹の森(宮城県)の視察受入れ。
- (4) 東日本大震災復興支援プロジェクト「東北・夢の桜街道～桜の札所・八十八ヶ所巡り」
「東北・夢の桜街道推進協議会」メンバーとして、桜をシンボルに東北の復興を目指した観光振興運動に携わっていく。東北桜街道のホームページでは、英語版、中国版サイトもオープンした。
 - ・寄付をいただいた、山形信用金庫の清掃活動にフォーラムも参加。
4月13日(土) 上山城周辺(クリーンアップも実施)
 - ・7月24日(水) 山形市霞城セントラル 山形市保健所内大会議室にて、「東北・夢の桜街道推進協議会」令和元年度総会が開催され、平成30年度事業報告後、平成30年度事業決算、令和元年度事業計画予算等を協議。

2 「夢の桜街道～さくら物語～」の発行

事業報告を主とした機関誌を Web Paper として作成し、ホームページ上に掲載予定。

3 夢の桜街道キャンペーン

- ・4～5月にかけて協賛金融機関の協力により、各支店等で会員募集案内の掲示をいただいた。

4 写真コンテスト受賞作品写真展

- (1) 希望者に対して、これまでの写真コンテスト入賞作品の貸出しを随時行った。
 - ①仙台市 アートギャラリー杜
 - ・4月5,6,7,12,13,14日 「夢の桜街道写真コンテスト」入賞作品 20点
 - ・6月14,15,16,21,22,23日 「やまがた水辺の四季写真コンテスト」入賞作品 17点
 - ②東北公益文科大学図書館 4月～7月
 - ・「夢の桜街道写真・やまがた水辺の四季写真コンテスト」入賞作品展示と活動紹介。
- (2) 「東北・夢の桜街道～桜の札所八十八ヶ所巡り」の県内札所を撮影した写真コンテストの入賞作品を始め、東北・夢の桜街道の紹介、桜の維持管理事業の啓発も兼ねた展示会を開催。
 - ・3月22日(金)～4月8日(月) 上山市役所1階ロビー (30年度3月から引き続き)
 - ・4月9日(火)～4月13日(土) 甕葉プラザ(村山市)1階ロビー
 - ・4月14日(日)～4月30日(祝火) 寿屋壽香蔵(東根市)
 - ・令和2年3月10日(火)～3月27日(金) 上山市役所1階ロビー 開催中。
 - ・令和2年3月28日(土)～4月3日(金) 甕葉プラザ(村山市)1階ロビー開催予定。
- (3) 「かわとぴあ2019in山形」ブースにて、これまでの写真コンテスト入賞作品の中から水辺を撮影

した四季折々の写真を展示。

・9月15日(日) 山形市馬見ヶ崎川河川敷 「日本一の芋煮会フェスティバル」会場内

5 ホームページの更新

- (1) 平成30年度に構築した県内河川流域団体紹介コンテンツの情報更新も加えて、活動予定や報告等を中心に掲載し、見やすいよう随時更新。
- (2) 会員募集や事業広報のため、ホームページにアクセスできるQRコード、webアドレス、活動内容を入れた名刺サイズのカードを活用する。高校・大学等に対して校内学内での掲示依頼や、イベント等で配布。
- (3) インスタグラムなどSNSを活用した多言語での最上川・山形の桜・水辺の魅力や活動内容の発信。

6 地域おこしの紙芝居作成

置賜地域部会で村山地域部会と連携して、海に流れ出るゴミ等に関する紙芝居「if……どちらを選ぶもあなた次第」を作成。(P3(4)③のとおり)

地域部会

◇置賜地域部会

- (1) 紙芝居づくり
 - ・村山地域部会と連携し、陸域部から川を通して海に流れ出るゴミ等に関する紙芝居を製作。作成内容を検討するにあたり、7月8日(月)酒田市、遊佐町にて現地視察・研修、その後検討会を行った。(参加者6名)
 - ・1月15日(水)紙芝居原画に色づけしながら、ゴミの現状を考える塗り絵ワークショップも開催。
- (2) 「スポGOMI大会」への参加協力
 - ・置賜地区で開催した「スポGOMI大会」3大会にて、海ゴミの話や紙芝居の読み手など協力。山王上野地区子ども育成会、蚕桑コミュニティセンター子ども育成会行事、五十沢地区
- (3) 環境イベントでスタッフとして協力
 - ・9月28日(土)白鷹町文化センターあゆむ「しらたか環境フェア」会場内
 - ・9月29日(日)飯豊町町民総合センターあーす「やまエネ DAYS2019 再エネフェス」会場内
- (4) 9月8日(日)最上川229ネットワークと共催で最上川カヌー体験、海岸漂着物の現状を知る講演開催。

◇村山地域部会

- (1) 「～夢の桜街道～写真と灯りの展示会」開催
 - ・3月22日(金)～4月8日(月)上山市役所1階ロビー (30年度3月から引き続き)
 - ・4月9日(火)～4月13日(土) 甕葉プラザ(村山市)1階ロビー
 - ・4月14日(日)～4月30日(祝火) 寿屋壽香蔵(東根市)
 - ・令和2年3月10日(火)～3月27日(金) 上山市役所1階ロビー 開催中。
 - ・令和2年3月28日(土)～4月3日(金) 甕葉プラザ(村山市)1階ロビー開催予定。
- (2) 4月13日(土)、東北・夢の桜街道推進協議会のメンバーである山形信用金庫の清掃活動に参加。
- (3) 桜の維持管理活動への協力等

- ・11月8日(金)「天童市桜守養成講座」を天童公園にて開催(天童市と共催)。
- (4)「スポ GOMI 大会」への参加協力
 - ・村山地域で開催した「スポ GOMI 大会」10大会へスタッフとして参加協力。
青年の家体験講座、天童市立津山小学校6学年親子行事、ぼんぼこカード、スポ GOMI 甲子園山形県大会、河北町環境フェア、三郷堰土地改良区、かみのやま温泉、天童市立南部小学校5学年行事、安藤ハザマ協力会、やまがた環境展
- (5)「身近な川や水辺の健康診断」の現地調査サポートを実施。
 - ・7月23日(火)山形県立山形北高等学校、10月23日(水)東根市立大富小学校
- (6)「やまがた環境展」スタッフとして協力。
 - ・10月26日(土)、27日(日)山形ビッグウイング会場内ブース
- (7)紙芝居づくり(置賜地域部会との連携)
 - ・陸域部から川を通して海に流れ出るゴミ等に関する紙芝居を作成。
 - ・最上川にまつわる紙芝居作成のための調整、取材(大石田町)。
- (8)11月18日(月)定義記念樹の森(宮城県)視察受入れ。

◇最上地域部会

- (1)「もがみの湧水調査会」
 - ・山形県で募集している「里の名水・やまがた百選」への応募の働きかけを行う。
- (2)「スポ GOMI 大会」への参加協力
 - ・最上地区で開催した「遊学の森大会」へ参加協力。
- (3)「桜を守り育てる研修会」開催
 - ・12月1日(日)金山町にて開催。
- (4)「身近な川や水辺の健康診断」の現地調査サポートを実施。
 - ・8月2日(金)新庄市立升形小学校、7月16日(火)・18日(木)新庄市立日新小学校

◇庄内地域部会

- (1)「身近な川や水辺の健康診断」の現地調査サポートを実施。
 - ・6月27日(木)酒田市立平田小学校、7月3日(水)鶴岡市立黄金小学校
- (2)「スポ GOMI 大会」開催、協力(5大会)。
 - ・サンセット由良大会(6月)、サンライズ由良大会(6月)、サンセット由良大会(9月)、サンライズ由良大会(9月)、環境フェアつるおか大会を開催。
- (3)「桜の育成維持管理研修会」の開催
 - ・11月22日(金)鶴岡市ケヤキの森にて「桜を守り育てる研修会」開催(鶴岡市と共催)。
- (4)「内川学フォーラム」を共催
 - ・3月14日(土)、鶴岡まちなかキネマにて開催予定であったが、延期。

※各地部会の「スポ GOMI」大会開催、協力等の詳細については別紙1参照

総会・運営委員会・部会

通常総会(6月28日)、

運営委員会(5月23日、11月25日、3月24日)、合同部会(11月25日、3月24日)

その他 委託事業・助成事業・連携事業など

- 1 平成 31 年度 川～海をつなぐ「美しい元気な山形づくり」業務委託（山形県循環型社会推進課）
委託料：3,387,900円
 - ・スポ GOMI 大会開催
 - ・海岸漂着物問題普及啓発出前講座の実施
 - ・商業施設等での海岸漂着物問題普及啓発の実施
- 2 やまがた社会貢献基金「協働助成事業（テーマ希望型）」
テーマ名：テルス（株）川と海をつなぐ美しい元気な山形づくり事業
事業名：参加体験型ごみゼロアクション「見て、触れて、拾って、考える GOMI の今とこれから」
助成予定額：450,000円
 - ・海岸ゴミ等に関する啓発用パネル、ゴミ見本掲示用ツール、紙芝居等の作成
 - ・「見て、触れて、拾って考える」体験会の開催
- 3 やまがた社会貢献基金「協働助成事業（テーマ希望型）」
テーマ名：やまがたまちづくり活動支援事業
事業名：地域の資源をまちづくりに活かし次世代に渡していく SAKURA BATON
助成予定額：650,000円（精算金額：610,471円）
 - ・桜守研修会の実施
 - ・地域の桜に関する交流会の開催
- 4 水環境保全助成事業（一般社団法人全国浄化槽団体連合会）
助成額：200,000円
 - ・「身近な川や水辺の健康診断」の実施
- 5 寄付金（山形信用金庫）
寄付額：100,000円
- 6 スポ GOMI 大会協賛（一般社団法人生命保険協会山形県協会）
協賛金：100,000円
- 7 山形県海岸漂着物対策推進協議会への参加（P3 3（5）のとおり）
- 8 全国川ごみネットワークとの連携（P3 3（6）のとおり）
- 9 東北・夢の桜街道推進協議会のメンバーとして、「東北・夢の桜街道～桜の札所・八十八ヵ所巡り」の推進。（P4 1（4）のとおり）
- 10 会員拡大に向けての連携
 - ・最上地域町村会、置賜地域町村会管内の各市町村長を通して会員募集に係る協力を依頼。
 - ・山形県県民文化スポーツ課の協力で、2月に県職員へ入会への働きかけを行っていただいた。
- 11 各種助成事業・基金への応募や寄付などの獲得、その活用を行う。

※敬称略